

# さやまの冬

## 里山からの誘い

北入首、不老川の周辺には、武蔵野の面影を色濃く残す雑木林が広がっています。

冬の間には下草が刈られ、やわらかな日差しが届き、新芽がほころび始める3月の声を聞きますと、里山ならではの楽しめる季節となります。落ち葉の中から芽生える草花には、ミツバツチ



グリ、シユンラン、タチツボスミシなどが色鮮やかで目につきまます。明るくなると、コゲラ、シジウカラがにぎやかにさえずります。そんな林をつらぬく古道を歩くと、苔むした石仏が歴史を語ってくれます。

市内に残る雑木林は、国木田独歩の「武蔵野」にもあるような、さまざまな風景が残る数少ない場所です。

水野から堀兼、上赤坂にかけての平地林をのんびりと歩きますと、武蔵野に散歩する人は、道に迷うことを苦にしてはならない。どの路でも足の向く方へゆけば必ずそこに見るべく、聞くべく、感ずべき獲物がある。「...この言葉を実感します。まして、頭の上の梢で小鳥が鳴いていたら君の幸福である」とくれば、出かけずにはいられなくなる3月なのです。

## 市民の作品展

### 短歌

中央公民館で活動している人間野短歌会の作品を掲載します。

シクラメンの売り場めぐりて思ひつきり  
艶めく紅の一鉢を買ふ  
岩崎フサ子

公園にぼつんと置かれし自転車の  
サドルに霜の降り積む朝  
稲村悦

七草のごぎょうは母子草と聞く  
手入れ届かぬ庭隅に咲く  
平塚茂子

語り合ひし山小屋をあとに湿原の  
霧の彼方に消えゆく別れ  
新村公男

任地より戻りし吾子は兄と二人  
馬刺し食みつつ酔ひしれてをり  
波賀綾子

膝の上の楽譜に少女の指は踊り  
乗客まばらな席に和めり  
相葉博

## 編集後記

今年の冬は雪の日が多かったですね。でも、朝夕屋外のバケツの水が凍っている日が年々減っている気がします。地球温暖化の影響でしょうか。ところで、3月には30年も前から、遊園地の日へ東日本は第2日曜日、西日本は第3日曜日があります。これは暖かくなつてきて行楽や体を動かすのにいい季節だからだそうです。皆さんも、スポーツ・レクリエーションを始めてみませんか。今月号で、いろいろなメニューを紹介しています。狭山市駅西口地区のまち開きが、3月25日に行われます。当日は、施設見学会なども予定されています。生まれ変わった「狭山の顔」を、ぜひ、ご覧ください。

## 分かるかな？

### 今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。締切り3月31日  
2月号の答え



4ページクローズアップの狭山市駅西口駐車場の写真でした。

## 👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 3月1日現在( )内は前月比
住民基本台帳人口 外国人登録人口
男 78,818人( -63人) 981人(+4人)
女 76,632人( -55人) 1,265人(-6人)
合計 155,450人(-118人) 2,246人(-2人)
世帯 63,756世帯(-4世帯) 1,626世帯(-3世帯)

2月の火災・救急件数(消防本部)
火災件数 2件(建物1件、その他1件)
救急出動件数 445件(搬送人員419人)
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)
交通事故 449件(人身事故109件 内死者1人、 物件事故340件)
刑法犯罪 176件(侵入窃盗25件、車上狙い126件、 自動車盗等6件、その他119件)
平成22年1月1日~2月15日の累計(概数)